

水戸市民会館

新春寄席

2025年

2/2[日]

開場 12:30

開演 13:00

ロケット団

江戸家猫八

桃月庵白酒

林家三楽

三遊亭好楽

全席指定
一般

3,000円

水戸市民会館
ユードムホール
(中ホール)

チケット販売

友の会先行

9月21日(土)

10:00から開始

一般販売

9月23日(月)

10:00から
開始

【注意事項】

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子のお客様、介助犬同伴のお客様はお座席へのスムーズなご案内のため予約時にお知らせください。※開演時間を過ぎてのご入場は制限させていただきます。※友の会会員先行によって、一般販売日の前に完売になる場合がございます。※チケットの譲渡、および転売は禁止とさせていただきます。※公演中止の場合を除き、購入後のチケットの払い戻し、交換などはお受けできません。



水戸市民会館 新春寄席 出演者

三遊亭好楽



落語

「笑点」でお馴染みの、古典落語に情熱を傾ける人気落語家として活躍。得意ネタは「抜け雀」「子別れ」「兵庫船」「錦の袈裟」「蛇含草」などの他、「胆つぶし」といったような珍しい噺にも積極的にチャレンジし、落語ファンを喜ばす。高座の他、TVやCMでも活躍。

■職歴・経歴

1946年東京生まれ。本名・家入信夫。
故・林家正蔵(彦六)の「猷沢」を聞いて落語の世界に魅せられ入門を決意。
1966年、正蔵師自宅へ通うこと4日目にして、ようやく弟子入りを許される。
前座名は「林家九蔵」で、1981年真打に昇進。
同時期、日本テレビの人気番組「笑点」の大喜利メンバーに選ばれる。
1983年 師正蔵の死去により、三遊亭円楽一門に移籍し、三遊亭好楽に改名。
心機一転、出直しをはかるため「笑点」を降板し、独演会や一門会で古典落語をみっちり修行。
1988年より「笑点」に復帰し、現在もレギュラーとして活躍中。
2012年 著書『好楽日和。』を出版。
2013年 自宅の一角に寄席「池之端しのぶ亭」をオープン。



桃月庵白酒

落語

その人物描写と情景描写の妙、そして毎度お馴染み!?イマドキを交えた辛口マクラと「旬」な噺に落語ファンが後を絶たない。

1968年
鹿児島出身

■芸歴

1992年 4月 早稲田大学中退後、
六代 五街道雲助に入門前座名「はたご」
同年 6月 上野鈴本演芸場にて初高座
1995年 6月 二つ目に昇進 「喜助」に改名
2005年 9月 真打に昇進 「三代 桃月庵白酒」を襲名

■受賞歴

1999年 2月 北とびあ若手落語家競演会奨励賞
2005年 5月 第10回 林家彦六賞
2008年 3月 花形演芸大賞「銀賞」
2010年 3月 花形演芸大賞「金賞」
2011年 3月 花形演芸大賞「大賞」
同年 8月 彩の国落語大賞
2018年 3月 芸術選奨文部科学大臣新人賞



江戸家猫八

動物ものまね

演芸家 動物ものまね芸の演芸家として、ウグイスほか、江戸家の伝統の鳴き真似はもちろんのこと、鳴き声を知られていない動物のネタも数多くある。

1977年
東京都出身

■経歴

2009年 父、四代目江戸家猫八に入門
2011年 二代目江戸家小猫を襲名
2012年 三宅島自然ふれあい大使に任命
2015年 高知県観光特使に任命
2023年 五代目江戸家猫八を襲名
2024年 落語協会理事に就任

■受賞歴

2017年 国立演芸場花形演芸大賞 銀賞
2018年 国立演芸場花形演芸大賞 金賞
2019年 国立演芸場花形演芸大賞 大賞
2020年 浅草芸能大賞 新人賞
2020年 芸術選奨 文部科学大臣新人賞



林家二楽

紙切り

目と耳と心を魅了する巧みな芸と話術は当にかみわざ。伝統の紙切り芸に独特のパフォーマンスを加えた技芸で観客を引き込んでいく。

■芸歴

1989年 実の父である二代目紙切り林家正楽に入門
1991年7月 師匠とともに寄席の初高座
1993年 音楽の趣味を活かして若手落語家と歌って踊って笑わせる芸人バンドを結成し、各地にてライブ活動
1993年 親子で実際に紙切りを体験出来る、『おやこ紙切り教室』を始める
1994年 クラシックと紙切りを同時進行させる、ストーリーのある目と耳で楽しめる公演を行う
1995年 劇団『ワハハ本舗』の公演に参加
2000年 うなぎ書房『父ちゃんは二代目紙切り正楽』に参加
2004年 『寄席おもしろ帖おかわりっ!』に紙切り掲載
2004年 週刊文春『川柳のらりくらり』に紙切り連載中
2005年 産経新聞社 正論『世はこもなし?』に紙切り連載中

■受賞歴

2002年 国立演芸場花形演芸大賞銀賞
2005年 国立演芸場花形演芸大賞金賞



ロケット団

漫才

三浦昌朗(ボケ担当)
1974年山形県生まれ
倉本剛(ツッコミ担当)
1977年岩手県生まれ

■芸歴

1998年 同じ劇団に所属していた2人が余興で結成。
2000年 劇団を退団、本格的に漫才に取り組むようになる。
2002年 第1回漫才新人大賞 大賞受賞
2006年 第23回浅草芸能大賞 新人賞受賞
第61回文化庁芸術祭 新人賞受賞
国立演芸場 花形演芸大賞 銀賞